

# サイエンス・コミュニケーションを学ぶ前に コミュニケーションを学ぼう

NICT 広報部 報道室長  
小林 憲生 先生

## ■事前課題

まず、あなたが気になっている新しい技術を思い浮かべて下さい。直接関わってなくても、電通大のものでなくてもよいですが、あなたご自身で説明できる技術を選んでください。（以下、“技術X”と呼ぶこととします。）

あなたは、技術Xを開発した研究機関の広報部門に所属していて、上司から技術Xの広報を担当するよう命ぜられました。

課題1 技術Xの技術名と内容（特長、開発手法、用途等）を簡単に説明してください。

課題2 技術Xを広報するに当たり、事前に上司に確認したいことは何でしょうか。  
3～5つほど考えてください。  
その後、上司からの回答も考えてみてください。  
※技術Xの内容（特長・開発手法・用途等）以外でお願いします。

課題3 課題1と2を基にして、技術Xをどの様に広報するか、技術X“ならでは”の具体的な発信方法を自由に考えてください。  
※文字や図を用いて、A4、1枚程度にわかりやすくまとめてください。

課題 1

技術 X の技術名と内容

技術名 (

)

内容

課題 2

上司に確認したいこととその回答

1) 確認したいこと

その回答

2) 確認したいこと

その回答

3) 確認したいこと

その回答

4) 確認したいこと

その回答

5) 確認したいこと

その回答

課題3 技術Xの広報 ～技術X“ならでは”の具体的な発信方法～